

2020-21 年度地区補助金申請用 (2019 年 4 月 1 日～7 月 31 日)

ロータリー・クラブ: 東京中央新ロータリークラブ
プロジェクト名: ひとり親家庭の子供たちへの野菜ボックスギフトプロジェクト
実施場所: _____
開始日(西暦): 2020 年 8 月 17 日 ~ 予定終了日(西暦): 2020 年 9 月 30 日

プロジェクトの概要

1. このプロジェクトで何をしますか。

コロナ禍における「ひとり親のご家庭での子供の食事問題」において、困窮家庭の子供たちとその親に、質の高い食事ができる厳選したお野菜、お米(3日～4日分)をとどけます。

生活困窮家庭における学校給食は一日の中で唯一の栄養価の高い「食事」ですが、今は、その学校にすらコロナの影響で通えず、仕事を失った多くの親たちと共に子供たちは、自宅待機を余儀なくされていました。

現在、緊急事態宣言が解除されるなかで、学校が開始されましたが、第二波の襲来予測、また、夏休みなどの休暇中において、同様な状況になることが、予見されます。

コロナ禍における 親の労働環境は激変、生活を直撃する「お金の問題」は多くの生活困窮家庭には重くのしかり、今ではまともな食事さえ提供出来ないご家庭も多くあります。

しかし、困窮家庭へのアクセスは非常にナーバスなこともあり、現状では直接当クラブが、困窮家庭を認識し、支援を届けることができません。そこで、すでに、奉仕活動を実施している任意団体 BENTO for 社会貢献(地方行政機関と情報共有し、シングルマザー協会などと連携)と連携して、困窮家庭への野菜ギフトボックスをとどけるサービスを実施します。

本プロジェクトでは、以下の想いを共有したうえで、展開します。

- 1、子供達の食環境を改善・援助したい
- 2、親の負担を少しでも軽減させ安心させたい
- 3、子供達に家庭での役割を与え、支える気持ちを応援したい(単にギフトをもらうだけでなく、子供たちの「できること」(=感想などをもらう)を促進)

また、弊クラブとして、支援のメッセージカードを添付し、継続的情報提供ができる環境をととのえます。

2. このプロジェクトの恩恵を受ける人々の数はどのぐらいですか。(ロータリアン以外) 延300名

3. プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けますか。
東京都内 困窮しているひとり親家庭のこどもたちとその親 (港区、目黒区、中央区など)

4. このプロジェクトに何名のロータリアンが参加する予定ですか。 8～20名

5. これらのロータリアンは何を行いますか。プロジェクトへの財政的支援を除き、その具体例を少なくとも2つ挙げてください。

- 1) 野菜ギフトボックスづくりのサポート
- 2) 困窮家庭への配布支援

6. このプロジェクトを実施することにより地域社会に対してどのような長期的影響が期待できますか。
このような活動が行われることにより、社会のなかで、見えなくなりがちな困窮家庭に現実的な支援がなされる。

また、「食」の文化において、栄養価が高く、無添加、丁寧につくられた野菜やコメを使った食事を、困窮家庭といえども、幼少期にきちんと食べられることで、子供たちの育成における効用があると思われる。

社会全般に、ひとり親が抱える子供たちの置かれている環境の厳しさに対する理解が深まり、これらの子供たちに対する支援がより積極的に行われ子供に優しい社会になることが期待できる。

7. 協力団体が関与している場合、その団体名と役割を記述して下さい。
任意団体 BENTO for 社会貢献 シングルマザー子供お弁当キャンペーン:野菜ボックスギフト作成と配布

収支予算書

使用通貨 円 _____ 為替レート 107円 _____ = 1 米ドル

■ 収入

収入源	通貨	金額
1. 地区補助金申請額	円	500,000
2. クラブ拠出金		28,497
3. その他の資金(具体的に記入)		
プロジェクトのための収入合計額	円	528,497

■ 支出 (具体的にお書きください。必要に応じて行を追加してください。)

予算項目	業者名	通貨	金額
1. 野菜ギフトボックス費用	株式会社ウォーターマーク (任意団体 BENTO for 社会 貢献)	円	518,400
2. ひとり親家庭へのチラシ(カード)	ラスクル	円	10,097
3.		円	
4.		円	
5.			
プロジェクト支出合計額		円	528,497
プロジェクト総予算(US \$ 換算)		US \$	4,939